高知市
KOCHI CITY
洪水
INUNDATION
ハザードマップ
HAZARD MAP

洪水ハザードマップについて

（1）このマップは、大雨によって物部川、仁淀川、鏡川、国分川の堤防が壊れたり、河川から水があふれた場合に予測される浸水範囲と水深をシミュレーションにより求めたものに平成10年高知豪雨の浸水実績を加え、避難場所、災害時要援護者施設を一つの地図に表したものです。

（2）災害時に備えて、平常時から大雨による浸水のおそれのある場所をこのマップで確認し、自宅から避難場所までの経路や家族の連絡先などの確認をしておきましょう。

（3）雨の降り方や河川の水位状況に注意し、危険を感じたら早めの自主避難を心がけ、高知市から避難勧告や避難指示が出されたら、速やかに避難してください。

内水はん濫に気をつけましょう!

大雨が降ると河川の水位があがり、小さい川や水路などの流れが悪くなり宅地や農地に降った雨が、そのまま溢れることを **内水はん濫** といいます。

高知市では平成10年9月の集中豪雨時に、1時間に129.5mm という大雨を記録し、このマップの　の地域では、この内水はん濫等（市東部では国分川等の越流）により多くの被害をもたらしました。

このマップに表示されている浸水想定区域以外でも、内水はん濫によって浸水する可能性がありますので、大雨の時は十分に注意してください。

〔鏡川浸水想定区域〕

現時点における鏡川の河道の整備状況等を勘案して、概ね 70 年に1回起こる大雨（日雨量 671mm）が降ったことにより鏡川がはん濫した場合に想定される水深の状況をシミュレーションにより求めたものです。
（作成主体：高知県）

鏡川浸水想定区域

〔仁淀川浸水想定区域〕

現時点における仁淀川の河道の整備状況、大渡ダムの洪水調節の状況を勘案して、概ね100年に1回程度起こる大雨（2日間総雨量597 mm）が降ったことにより、仁淀川がはん濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
（作成主体：国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所）

仁淀川浸水想定区域

〔物部川浸水想定区域〕

現時点における物部川の河道の整備状況等を勘案して、概ね 100 年に1回程度起こる大雨（12 時間総雨量 357mm）が降ったことにより物部川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
（作成主体：国土交通省 四国地方整備局
高知河川国道事務所）

物部川浸水想定区域

〔国分川〕

高知県が概ね50年に1回程度起こる大雨（日雨量413mm）が降った場合の国分川本川からのはん濫をシミュレーションしていますが、浸水想定区域は国分川上流部（南国市）のみとなっており、高知市には浸水想定区域はありません。

しかし、低地では内水による浸水被害の発生や、上の計画降雨以上の雨が降った場合には、河川からのはん濫が発生することが想定されますので、十分注意してください。
（作成主体：高知県）





おもな水位観測所

国土交通省や県では、各水位観測所で水防活動を行う基準となる水位や市長が行う避難勧告の発令の目安となる水位などを設定しています。
水位や雨量情報は、インターネットや携帯サイトから入手できます。

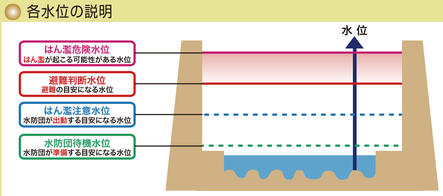
◆ 国土交通省「川の防災情報」 http://www.river.go.jp/
◆ 高知県ホームページの水防観測情報 http://kouhou.bousai.pref.kochi.jp/suibou/

国土交通省　川の防災情報
http://i.river.go.jp/

高知県水防観測情報
http://kouhou.bousai.pref.kochi.jp/i/

河川名	観測所名	所在地名	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位
仁淀川	伊　野	いの町渦ノ谷	5.00m	6.60m	7.70m	8.15m
物部川	深　渕	香南市野市町大字深渕	2.80m	3.40m	4.30m	4.75m
鏡　川	築屋敷	高知市東石立町	2.80m	3.80m	4.30m	4.60m
国分川	布師田	高知市布師田七ッ城高知田	4.00m	5.30m	6.10m	6.70m

各水位の説明



凡　例

① 収容避難場所
◆施設の番号に対応する一覧表は裏面に掲載しています。

●浸水した場合に想定される水深（ランク別）浸水深



5.0ｍ以上	2階屋根以上が水没
2.0～5.0ｍ未満	2階部分が水没
1.0～2.0ｍ未満	1階部分が水没
0.5～1.0ｍ未満	避難が困難となる
0.5ｍ未満	床下が浸水

●過去の洪水実績
H10年9月豪雨における浸水範囲

●洪水時危険箇所
アンダーパス・地下歩道 ※1
地下施設 ※2

●防災関連機関
消防署　警察署

●主な道路
高速道路（有料道路）
国道
主要地方道・一般県道

凡例説明
※1：アンダーパス・地下歩道：線路や道路と交差するため地下を通行するような道路及び歩道
※2：地下施設等：不特定多数の市民が利用する2,000 ㎡以上の面積の地下の施設

0　500　1,000　2,000　3,000 メートル